

2019年7月5日

株式会社三菱UFJ銀行

アフリカ貿易保険機構との貿易・投資促進に関する協力を目的とした覚書の締結について

株式会社三菱UFJ銀行（取締役頭取執行役員 ^{みけ かおつぐ}三毛 兼承、以下 当行）は、今般、ベナン共和国の都市コトヌで開かれたアフリカ貿易保険機構（African Trade Insurance Agency、以下 ATI）の年次総会にて、ATI との間で、アフリカへの貿易・投資促進に関する協力を目的とした覚書（以下 本覚書）を締結いたしました。

ATI は、2001 年にアフリカにおける貿易取引や同地域への投資促進を目的に設立された、14 カ国が加盟する貿易保険機関であり、外国企業による同地域への投資促進において中心的な役割を担っています。当行は、これまでにも ATI との協働のもと、ベナン共和国やコートジボワール共和国等におけるプロジェクトに関与してまいりました。

成長著しいアフリカは今後も、人口増加に伴う、市場の拡大や海外からの投資拡大により、更なる成長が期待されています。本年 8 月に横浜で開催される、アフリカ開発会議第 7 回会合等を機に、日系企業のみならず、アフリカの開発に携わる国、国際機関や民間企業のアフリカへの更なる関心の高まりが見込まれています。

当行は、前身である横浜正金銀行による 1926 年のエジプト・アレクサンドリア駐在員事務所開設以来、90 年以上にわたり、アフリカにおいてお客さまとともに歩んでまいりました。当行は、モロッコ投資促進庁、モロッコの大手地場銀行である BMCE や南アフリカ貿易投資庁、南アフリカの地場金融機関 FirstRand グループ、ケニア投資庁等の現地有力パートナーとも業務提携をしており、当地でのサポート体制を強化しております。

当行は、本覚書の締結により、アフリカに関する情報交換や連携を一層強化し、同地域で事業を展開されるお客さま、同地域への貿易・投資を検討されるお客さまや ATI 加盟国へのサポートをこれまで以上に充実させてまいります。

以上